

# 埼玉県地球温暖化対策実行計画（第2期）（案）の概要

参考資料1-1

## 計画期間

(P. 2)

2020年度～2030年度（中間年度（2025年度）を目途に見直し）

## 目指すべき将来像

(P. 12)

脱炭素化が進み、気候変動に適応した持続可能な埼玉  
(2050年以降のできるだけ早期に実現を目指す)

## 温室効果ガス削減目標

(P. 18)

2030年度における埼玉県の温室効果ガス排出量を

2013年度比 26%削減

## 地球温暖化対策（緩和策）

(P. 21～38)



部門	主な施策
産業・業務	<ul style="list-style-type: none"> <li>中小企業における省エネルギー対策の促進</li> <li>暑さ対策に資する省エネ設備等の導入支援</li> <li>目標設定型排出量取引制度の推進</li> <li>県有施設における省エネルギーの取組</li> </ul>
家庭	<ul style="list-style-type: none"> <li>LED照明の普及推進</li> <li>省エネ性能の高い住宅の普及促進</li> <li>ゼロエネルギー住宅（ZEH）の普及促進</li> <li>エコリフォームの普及促進</li> </ul>
運輸	<ul style="list-style-type: none"> <li>次世代自動車の普及推進</li> <li>公用車への次世代自動車率先導入</li> <li>交通流対策（道路・交差点の整備）</li> </ul>
廃棄物、その他温室効果ガス	<ul style="list-style-type: none"> <li>3Rによる廃棄物の減量化・再生利用の推進</li> <li>太陽光パネルリサイクルの推進</li> <li>プラスチックごみの発生抑制</li> <li>フロン類の排出抑制</li> </ul>
吸収源対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>適正な森林の整備・保全の推進</li> <li>身近な緑の創出</li> </ul>

部門	主な施策
部門横断的対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>住宅用太陽光発電の普及促進</li> <li>分散型エネルギーの普及推進</li> <li>環境・エネルギー分野等の先端産業の育成</li> </ul>

## 地球温暖化対策（適応策）

(P. 39～46)



分野	主な施策
農業・林業 水環境・水資源 自然生態系 自然災害 健康 県民生活・都市生活	<ul style="list-style-type: none"> <li>高温障害を軽減する栽培管理技術の開発及び普及・定着</li> <li>治水施設整備の推進、公共下水道（雨水）整備の促進</li> <li>河川の防災情報の発信や洪水ハザードマップ活用の推進</li> <li>内水ハザードマップ作成の促進</li> <li>「まちのクールオアシス」による熱中症予防</li> <li>住宅におけるヒートアイランド対策の促進</li> <li>クールシェアの推進</li> </ul>